

## 千葉市立海浜病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	緊急手術を必要とした眼窩底骨折の小児例の後方視的検討 (No. 2019-14)
当院の研究責任者 (所属)	金澤 正樹(小児科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	眼窩底骨折は、適切な時期に治療を行わないと、眼球運動障害などの後遺症を残してしまうことが知られています。特に若年者では、外眼筋の絞扼が起りやすいため、後遺症が残りやすい可能性も指摘されています。しかし、適切な治療時期については現在も議論が続いている領域です。当院で経験した、眼窩底骨折の小児例(特に緊急手術を必要とした症例)について、症状と検査所見を分析し、適切な治療時期を模索します。
調査データ 該当期間	2017年9月から2018年3月までの情報を調査対象とします。
研究の方法 (使用する試料等)	対象となる患者さん 上記期間内に、当院を受診し、眼窩底骨折と診断された15歳未満の方です。
	利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、CT画像のデータを利用する  使用する試料 CT画像およびカルテ記録を使用予定です。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話：043-277-7711 担当者：原木 悠
備考	